

# 第70回 卒業式



3月1日(金)芸北文化ホールにおいて、多くの御来賓や地域の方に御列席いただき第70回卒業式を挙行することができました。3年間芸北の地で育てていただいた32名の卒業生が、力強く旅立ちました。これまでお世話になった全ての方へ感謝の気持ちを込めて、これまでで最高の「芸北の空」を全校生徒で合唱しました。

### <卒業生32名>後列左より

山本誠 山田陽希 森野雅登 村竹来瞳 三浦龍斗 松尾晴渡 舛見龍太 前寺里穂 堀井亮佑 西本ひのき 富岡拓海  
手島翔 武田乙華 住岡亮 白七海 白砂湧聖 佐々木陽尚 河本美奈 河野小夏 上前龍生 上端美咲  
折本明音 折口大晟 小野潤 奥名竜生 小川海希都 岡本朋樹 岡田紗奈 岡崎紗弥 大出竜馬 植田裕朗 有吉大和



在校生代表  
「送辞」



卒業証書授与



卒業生代表  
「答辞」



# 芸北教育

芸 広島県立加計高等学校  
北  
分  
校

290号

平成 31 年  
~3月~

全国から入学できます！  
女子下宿、男子寮完備。町より月一  
万円の補助制度あり。見学随時可能。  
(電話)〇八六・三五・〇七六



## 卒業生最後のHR



卒業式を終えた32名が最後のホームルームを迎えた。思い出がいっぱいの教室で、お互い

に切磋琢磨した仲間と、常に温かく見守ってくれた保護者の前で、担任の宮田先生から卒業証書を授与された。「感動」や「感謝」が込みあげる。最後は宮田先生から「3月9日」の熱唱が送られました。



## 三年生を送る会

卒業式前日、芸北文化ホールで、恒例の三年生を送る会を開催しました。尊敬する先輩方の背中を一生懸命追い続けた後輩たちが、分校らしく「笑顔」に包まれた「三送会」にしようと心を込めたパフォーマンスを披露しました。

担任の宮田先生をはじめとした先生方もこの日のためにとっておきの「ネタ」を披露し拍手喝采に包まれました。ファイナーレでは3年生一人一人が後輩へのメッセージと卒業後の決意を述べました。その表情は芸



北分校で学んだ充実感に満ち溢れていました。



## 「雄学館」退館式

2月7日(木) 雄学館で3年間過ごした卒業生7名の退館式を行いました。

岡山県 広島市、三次市、福山市等から希望と不安を抱えながら入寮して、様々な経験を通して大



きく成長してくれました。生徒たちは、雄学館関係者だけでなく、支えていただいた地域の皆様

への感謝を熱く語ってくれました。地域の皆様、3年間で立派な「芸北の子」に成長させていただきました。本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。

### 「体力づくり優秀賞」受賞



平成30年度  
広島県児童・生徒の体力・運動能力調査において「**体力づくり優秀賞**」を受賞しました。

も心身ともに「遅い分校生」の育成に努めていきます。

今回の受賞は平成27年度に続く2回目の受賞となりました。今後とも

### 「みらい会議」 in 大崎上島



2月18日

(月)大崎海星高校で8校の生徒が島や中山間地域の課題について

考える「みらい会議」が開催されました。

「担い手確保」をテーマにそれぞれの地域が抱える課題を紹介しながら地域魅力化を向上させるための意見交換を行った。分校生も日頃から地域の活性化に主体的に取り組んでいます。他校の生徒と交流することで、更に大きな刺激を受けました。



### 「スキー教室」開催



2月20日(水)

芸北国際スキー場でスキー教室を開催しました。雪不足が心配される中、

「スキーの町芸北」の全面協力を得て、開催することができました。地域のベテランインストラクターと交流を図りながら丁寧な指導を受けるとともに、スキー場で勤務される地域の方々から温かい「お声掛け」もいただきました。生徒はスキーの技術だけでなく





地域資源の活用  
や活性化を考え  
る機会にもなり  
ました。御協力い  
ただきました皆  
様ありがとうございました。  
ございました。



### スキー部全国大会で活躍

#### 第68回全国高等学校総体体育大会結果

##### アルペン男子スラローム

- 58位 水野 大
- 66位 三澤 快

##### クロスカントリー

##### 【10 km フリー】

- 14位 西本 ひのき
- 79位 上道 拓弥
- 90位 山中 陽都

##### 【10 km クラシカル】

- 39位 西本 ひのき
- 94位 上道 拓弥
- 95位 山中 陽都

##### 【4 x 10 km リレー】

- 20位 西本 山中 上道 宮地 (30 チーム)



##### 【5 km クラシカル】女子 5 km フリー】

- 37位 河野 千春 (104名出場)
- 46位 河野 千春 (102名出場)

#### 第74回くしゅんこっぽろ国体結果

##### 少年男子ジャンプスラローム

- 67位 水野 大
- 83位 岡田 大和
- 90位 近藤 正弥
- 青木 亮

##### 【クロスカントリー少年女子 10 km クラシカル】

- 19位 西本 ひのき
- 59位 山中 陽都
- 74位 宮地 孝弥
- 78位 上道 拓弥

##### 【4 x 10 km リレー】

- 10位 西本 (区間1位) 上道 山中 宮地

##### 【クロスカントリー少年女子 5 km クラシカル】

- 26位 河野 千春



〈巻末エッセイ「げいほく」〉

#### 旅立ちの時

『卒業 おめでとう』

君たちの姿に、同学年の「我が娘」の姿をよく重ねていました。「いつの間に、こんなに大人びたのか?」「高校3年間でこんなに成長するんだな」と改めて実感しました。

卒業式で一人一人に送ったメッセージ。3年間、君たちの学校生活を「特等席」で見させてもらったおかげで、君たちの「笑顔」や「泣き顔」を思いだしながら、振り返る楽しい時間となりました。

卒業式終了後、全校生徒による「芸北の空」の合唱。

このメンバーで奏でる最後の「ハーモニー」。卒業生と在校生が対面し、それぞれの想いをぶつけ合う。気持ちの入った歌声と晴れやかな表情。会場の方々の「うっとり」とした表情から感動が伝わってくる。

人生において、青春という貴重なページに立ち会えることは教師の仕事にとって何事にも代えがたいものです。

10年後? 20年後? 芸北分校の卒業アルバムをめくりながら、まだ見ぬ孫に自慢話をする日が来るのが楽しみです。

(のポール小僧)